

2025 年 10 月 作成

2025 年 11 月 更新

2026 年 7 月 更新

福島大学

クマによる被害を避けるために

昨今、日本各地でクマによる被害が続発しています。自然とともに歩んできたこの金谷川キャンパスも、クマによる被害のリスクが高くなっています。

安全なキャンパスをつくるためにも、ご協力をお願いいたします。

1. クマに遭遇しないために

クマによる被害を避けるためには、クマに遭わないようにすることが最も重要です。

【日常生活の場合】

○目撃情報を調べましょう

クマがどこにいるのか知ることが大切です。以前にも目撃されている場所は、再び出没する可能性があります。福島県警の「POLICE メールふくしま」や福島県・福島市のクマ目撃マップを活用しましょう。

※POLICE メールふくしま

https://www.police.pref.fukushima.jp/seianki/homepage/police_mail/police_mail.html

※福島県ツキノワグマ目撃情報

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/16035b/tukinowaguma-mokugeki.html>

※福島市農業被害対策係（目撃情報・獣マップへのリンクが掲載されています。）

<https://www.city.fukushima.fukushima.jp/soshiki/6/1025/3/index.html>

○屋外に生ゴミ・食べ残しを置かないようにしましょう

クマは餌に対する執着が非常に強いです。一度人間の食べ物や生ゴミの味を覚えてしまうと、頻繁に人里へ出没してしまうため、クマの食べ物になるものを屋外に置かないようにしましょう。また、ネコのエサについても適切な管理が必要です。

例：住んでいる地域のゴミ捨てルールを守る、屋外に食べ残し等を放置しない、等。

○朝夕の行動には気を付けましょう

明け方と夕方は、クマの活動が活発になります。この時間帯には、見通しの悪い箇所を通行する場合

は十分に注意してください。また、出来るだけ単独での行動は避けて、複数人で行動するようにしましょう。

【クマの生息地域に近づく場合】

○クマ鈴やラジオなど音のするものを身につけて行動しましょう

クマの生息している場所では、クマ鈴、ラジオなど音のするものを身につけ、クマに自分の存在を知らせましょう。

○クマの痕跡に近づかないようにしましょう

山にはクマがいると思って行動しましょう。クマの足跡やフンを見つけたら、それ以上は近づかずに引き返してください。

2. クマに遭遇したら

万が一クマに遭遇してしまったら、以下の行動をとります。

○遠くにクマがいることに気付いた場合

慌てず落ち着いて、静かにその場から立ち去りましょう。

大声を出したり、走ったりするとクマが驚き、攻撃してくることがあります。

○近くにクマがいることに気付いた場合

落ち着いて、クマに気づかれないようゆっくりその場から立ち去りましょう。

クマには逃走する対象を追いかける傾向があるため、背中を見せて逃げだすと攻撃性を高めることがあります。クマを見ながらゆっくり後退するなど、落ち着いてクマとの距離をとってください。

○突発的に襲われた場合

首から上の大けがを避けるために、両腕で顔面や頭部をガードする防御姿勢をとります。防御姿勢は、①丸まる防御、②うつ伏せになる防御が有効です。（次ページの画像を参照してください。）

クマは攻撃行動として、上腕で引っ掻く、噛み付くなどの行為をとることが多いです。負傷した場合は、安全を確認したうえで 119 番通報をしてください。

※有効な防御姿勢※

①丸まる防御



②うつ伏せになる防御



3. 大学構内や通学（通勤）途中等で、クマや侵入した形跡を目撃したら

大学構内や通学（通勤）途中等で、クマや侵入した形跡を目撃したら、自身や周囲の人の安全を確認した上で 110 番通報、次に福島大学総務課（024-548-8006）または警務員室（024-548-8035）に速やかに連絡してください。

その時は、以下のポイントを忘れずに伝えてください。

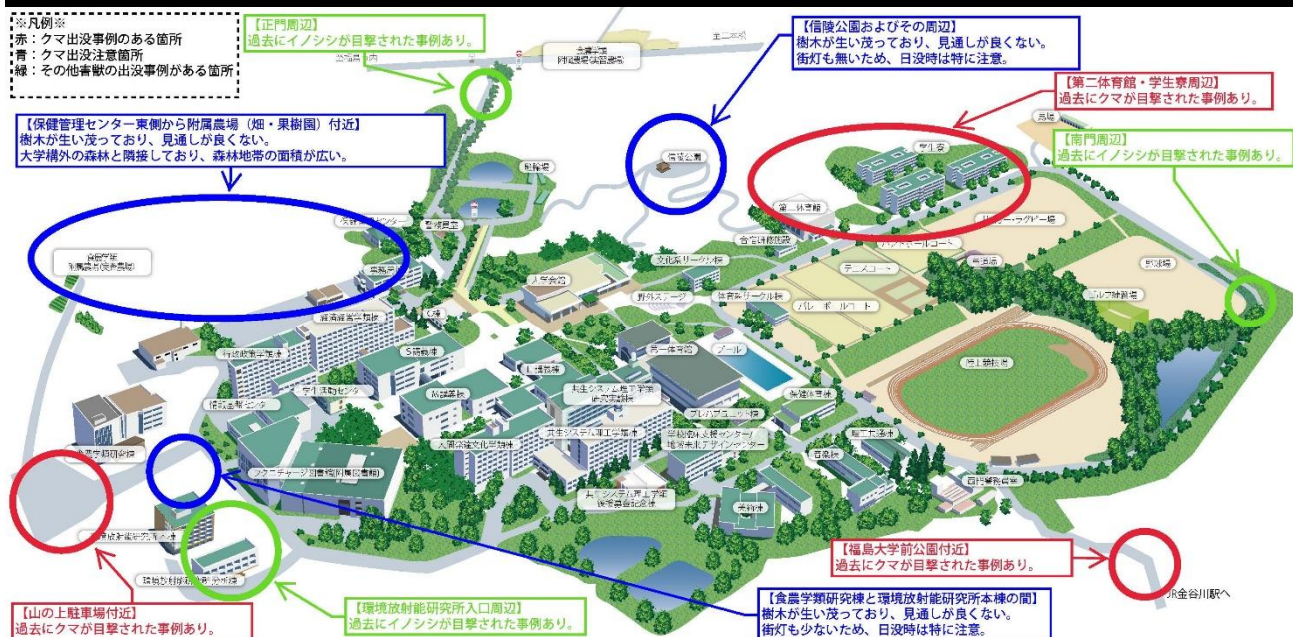
○クマを目撃した場合

- ・ 目撃した場所および時間
- ・ 目撃したもの（クマの頭数、大きさなど）
- ・ クマの移動方向（〇〇の方面に逃げたなど）

○クマが侵入した形跡を見た場合

- ・ 目撃した場所および時間
- ・ 目撃したもの（クマの足跡、フン、爪痕など）

4.【参考情報】過去に金谷川キャンパス内で目撃されたクマ等の発見位置と注意が必要な場所



【参考資料】

- 環境省 HP - クマ類の出没対応マニュアル - 改定版 -

<https://www.env.go.jp/nature/choju/docs/docs5-4a/>

- 福島県 HP（自然保護課）

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/16035b/>

- 福島市 HP - ツキノワグマ基本的対策

<https://www.city.fukushima.fukushima.jp/soshiki/6/1025/3/14221.html>

大学構内でクマを発見したら

クマに遭遇・目撃

人的被害**なし**

人的被害**あり**

安全が確認できたら
110番通報

安全が確認できたら
まずは119番通報

福島大学総務課または警務員室
(右下連絡先)へ**連絡**

福島市・文部科学省
(必要に応じ)へ
情報提供

学生及び教職員へ
注意喚起
(建物内への避難等)

○遠くにクマがいることに気付いた場合

慌てず落ち着いて、静かにその場から立ち去りましょう。
大声を出したり、走ったりするとクマが驚き、攻撃してくることがあります。

○近くにクマがいることに気付いた場合

落ち着いて、クマに気づかれないようゆっくりその場から立ち去りましょう。
クマには逃走する対象を追いかける傾向があるため、背中を見せて逃げだすと攻撃性を高めることがあります。クマを見ながらゆっくり後退するなど、落ち着いてクマとの距離をとってください。

○突発的におそわれた場合

両腕で顔面や頭部をガードし、伏せるなどして防御しましょう。
クマは攻撃行動として、上腕で引っ掻く、噛み付くなどの行為をとることが多いです。

クマ目撃情報の連絡先

- ・ 平日 8:30 ~ 17:15
024 - 548 - 8006
(福島大学総務課)
- ・ 平日の上記以外の時間帯及び土日祝日
024 - 548 - 8035
(福島大学警務員室)